

高潮ハザードマップ

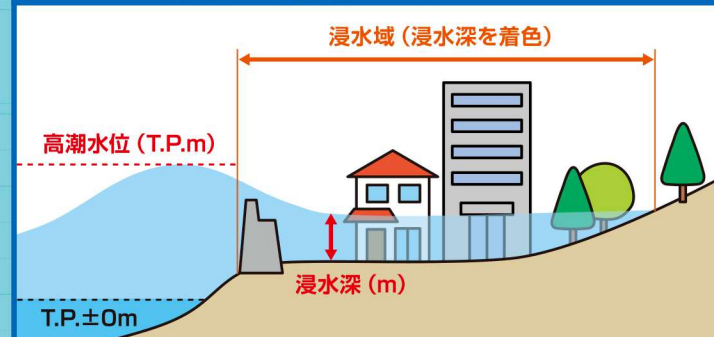
ハザードマップの作成目的

このマップは令和3年3月に香川県が公表した浸水想定区域図をもとに作成し、三豊市で高潮が発生した場合に、住民の皆さんが安全に避難できるよう、必要な情報を掲載しています。避難の検討のために、ご家庭で活用してください。

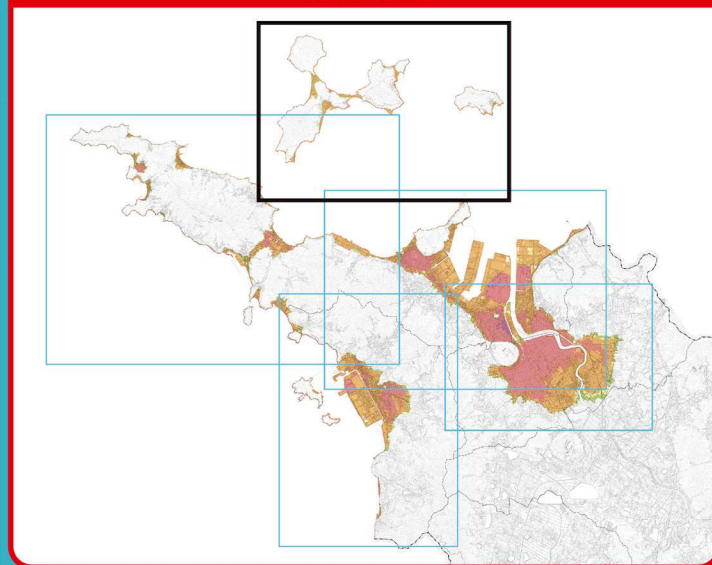
想定した台風の規模

- 中心気圧：910hPa（既往最大台風である室戸台風（昭和9年））
- 移動速度：時速73km（伊勢湾台風（昭和34年））
- 想定進路：各地区に大きな影響を与える複数の経路を設定
堤防、水門等は設計条件に達した段階で決壊
高瀬川では、降雨による洪水が同時に発生

高潮の浸水の深さとは



索引図

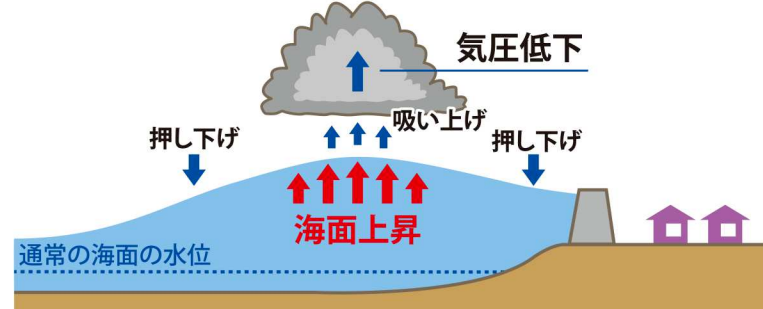


■高潮ハザードマップに関するお問い合わせ
三豊市 総務部 危機管理課
TEL 0875-73-3119

高潮氾濫

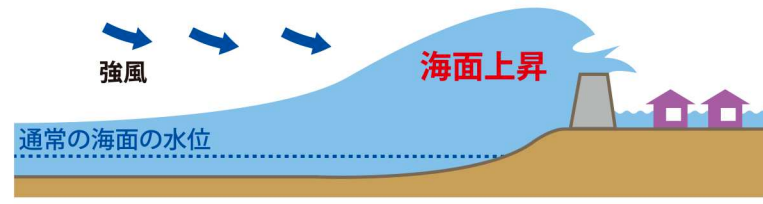
高潮発生のおきみ

高潮は、台風や発達した低気圧の接近により、海岸部の海面が上昇する現象です。高潮が発生すると海水が堤防を越え、道路や家屋が浸水することもあり、注意が必要です。特に満潮時と重なると海面が異常に高くなり危険な状態になります。



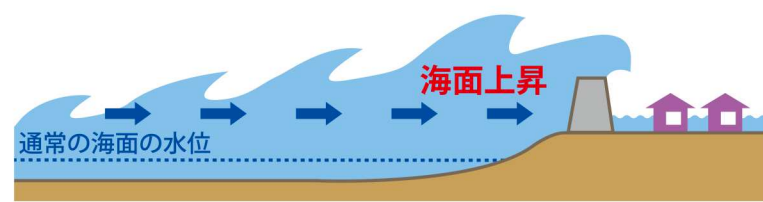
気圧低下による吸い上げ

台風や低気圧の中心気圧は周辺よりも低いので、気圧の高い周囲の空気は海面を押し下げ、中心付近の空気が海面を吸い上げます。気圧が1hPa（ヘクトパスカル）下がると、水位は約1cm上昇します。



強風による吹き寄せ

強い風が海岸に向かって吹くと、海水は海岸付近に吹き寄せられ海面が上昇します。風速が2倍になると、吹き寄せによる海面上昇は4倍になります。



波浪による海面上昇

大きな波が海岸に向かって絶え間なく押し寄せると、海水が沖に戻るができず、海岸付近にとどまり海面が上昇します。

高潮・台風に関する情報

高潮・台風に関する気象情報は、気象庁が発表します。テレビ・ラジオ、ホームページ等で情報を確認しましょう。

気象情報	情報の意味	とるべき避難行動
高潮特別警報 警戒レベル4相当	数十年に一度の台風や同程度の温帯低気圧により、高潮になると予想される場合に発表	危険な場所から全員避難
高潮警報 警戒レベル4相当	台風や低気圧等による異常な海面の上昇により、重大な災害が発生するおそれがあると予想したときに発表	危険な場所から全員避難
高潮注意報 警戒レベル2～3相当	台風や低気圧等による異常な海面の上昇により、災害が発生するおそれがあると予想したときに発表 ※高潮警報に切り替える可能性が高い注意報はレベル3相当	避難行動を確認し、状況に応じて避難
台風情報	台風の中心位置、気圧、最大風速、進路予想、高潮等、台風の状況に関する情報	

台風情報



台風の進路との関係

台風は進行方向の右側の方が風が強く、風による吹き寄せにより高潮が発生しやすくなります。



避難時の心得

落ち着いて行動しよう

日ごろからできることがあります。災害時、あわてず落ち着いて行動できるよう、平常時から心がけておきましょう。

枕元に置いてあると便利なもの



就寝時に災害が発生した場合でも、最小限必要な道具を枕元に設置しておきましょう。

土のうは事前に準備



事前に土のうを準備して、浸水被害を防ぎましょう。

積極的に正しい情報収集を



テレビやラジオ・インターネット（SNS）等で出される、最新の情報を注意しましょう。

避難の呼びかけに注意しましょう



テレビやラジオ、防災行政無線、緊急速報メール、消防、警察、自主防災組織等の避難の呼びかけに注意しましょう。

動きやすい格好声をかけ合って避難



動きやすい服装で、近所で声をかけあい、複数人で避難しましょう。紐でしっかり締めるなどの運動靴を履きましょう。

感染症対策を考えた避難をしましょう



避難時はマスクをし、避難場所ではソーシャルディスタンスの確保を心がけるなどの対策をお願いします。

足元に注意しましょう



蓋がはすれたマンホールや側溝等に落ちないように、棒や杖等で確認しながら歩きましょう。

逃げ遅れたら『命を守る行動』をとる



命を守ることを第一に考え、自宅の2階以上や近所の建物の上階などに急いで避難しましょう。

家族でコミュニケーション

●日ごろからの習慣の大切さ

外出時は、できるだけ行き先を伝える	行き先（避難先）がすぐわかるようメモを残す	消火器具は、すぐ取り出せる場所に置く	危険物は、安全な場所で管理する
出入口には、あまり物を置かない	子どものうけわたりについて共有する	外出時はガスの元栓や施錠を確認する	ラジオを、すぐ持ち出せる場所に置く
171 家族の連絡手段を共有・確認する	家族の集合場所や避難先を共有する	メールの登録やSNS ツールを活用する	非常持出袋をすぐ持ち出せる場所に置く

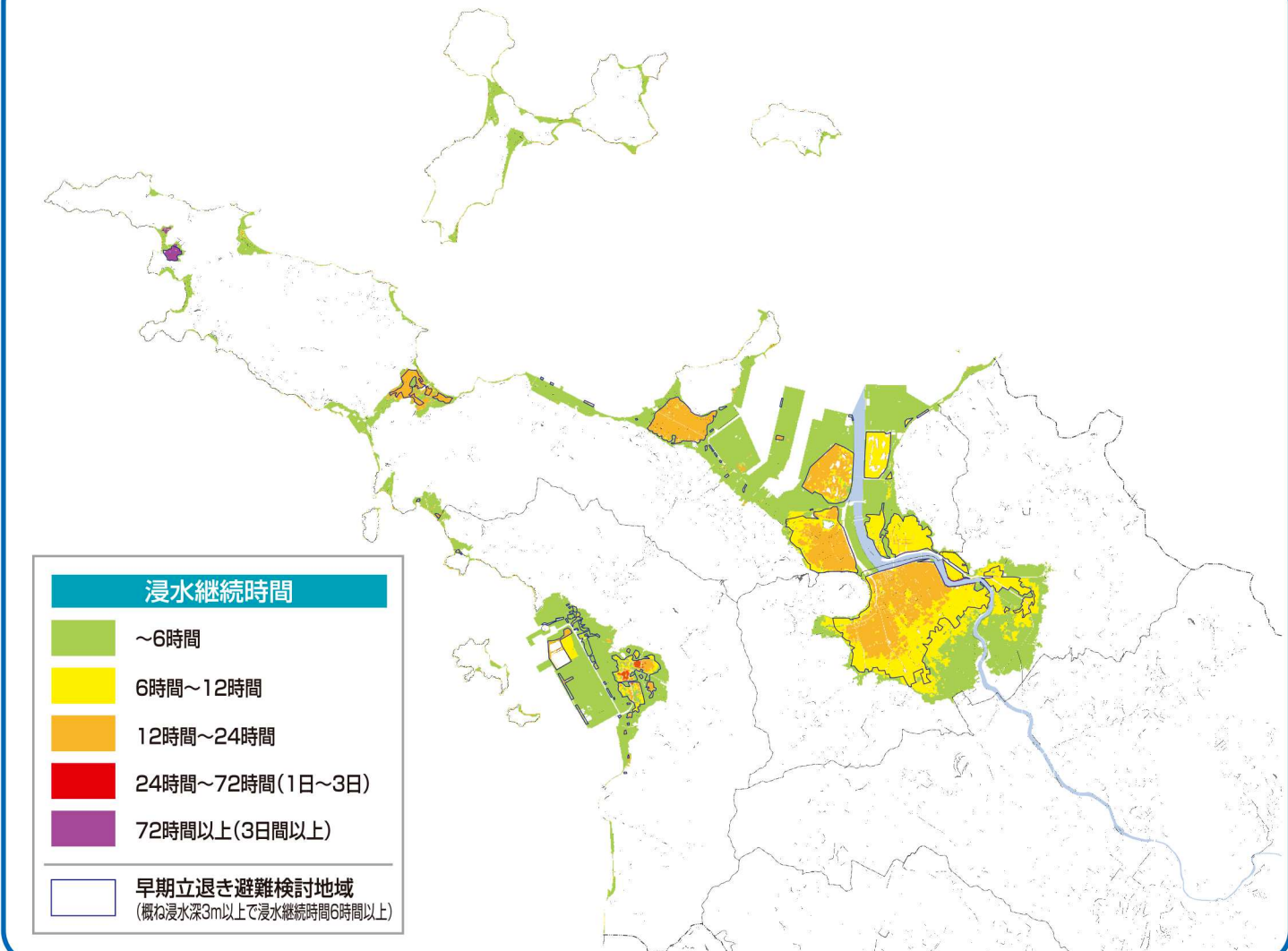
コミュニケーションで見えてくる『要配慮者』

突然災害に見舞われたとき、避難行動や言葉の理解などで大きなハンデを負うのは、高齢者や子ども、障がい者、傷病者、外国人などの要配慮者です。日ごろからコミュニケーションをとることで仲間意識も生まれ、災害時に積極的に声をかけあい、相手に適した誘導方法で早めの避難ができるようになります。



早期立退き避難の検討が必要な地域と浸水継続時間

浸水継続時間・早期立退き避難検討地域 想定最大規模



浸水継続時間は、浸水深が50センチ以上となる継続時間を指しています。浸水の影響のない自宅の上階に避難していても長時間浸水が継続すると食料備蓄も不足することから、一般的には、早期の立退き避難（水平避難）が求められています。既往の災害記録では、土壁を多用した木造建物では、流速が小さくても浸水後2時間程度から倒壊が始まり、6時間程度で倒壊している事例が多いことから、早期の立退き避難（水平避難）を検討する際に参考としてください。

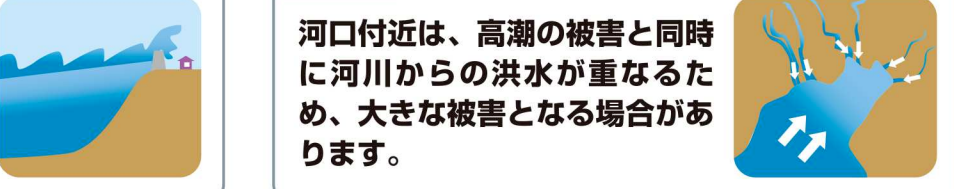
高潮の被害を受けやすい場所

急に深くなる海底地形

海底が急に深くなる海岸部では、強風による吹き寄せにより、陸地直前で海面の水位が急速に高くなる場合があります。

河口部

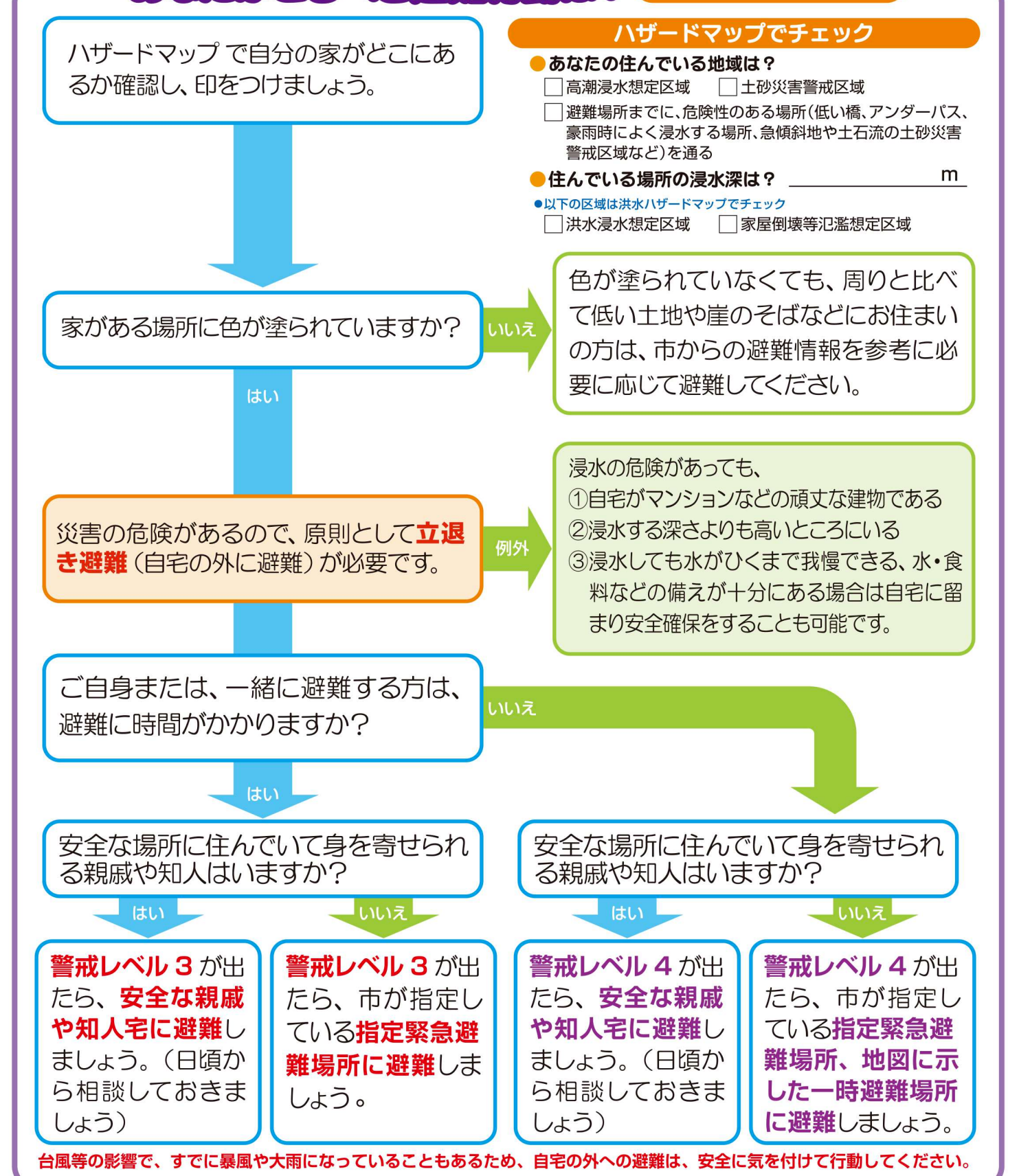
河口付近は、高潮の被害と同時に河川からの洪水が重なるため、大きな被害となる場合があります。



避難行動判定フロー（高潮）

「自らの命は自らが守る」意識を持ち、自宅の災害リスクととるべき行動を確認しましょう。

あなたがとるべき避難行動は？必ず確認しましょう



避難のタイミング

警戒レベルととるべき行動

各種情報は、警戒レベル1～5の順番で発表されるとはかぎりません。状況が急変することもあります。

高潮や台風、大雨、土砂災害などの際に発令される避難情報です。避難情報は警戒レベル1～5の5段階に分かれ、警戒レベルの段階が上がると災害の危険度が高まります。

警戒レベル	避難情報	とるべき行動
警戒レベル5	【市が発令】 緊急安全確保 【気象庁が発表】 高潮氾濫発生情報 大雨特別警報	命の危険 ただちに安全確保 すでに災害が発生している状況 命を守るための 最善の行動 をとる
警戒レベル4	【市が発令】 避難指示 【気象庁が発表】 高潮特別警報／高潮警報 土砂災害警戒情報	すみやかに 安全な場所へ全員避難 移動が危険と思われる場合は、近くの安全な場所や、自宅内のより安全な場所に避難
警戒レベル3	【市が発令】 高齢者等避難 【気象庁が発表】 高潮注意報 大雨警報／洪水警報	避難に時間のかかる 高齢者 障がい者 乳幼児 妊産婦 の方などと、 その支援者は避難 その他の方は、 避難準備 ※高潮警報に切り替える可能性が高い注意報はレベル3相当
警戒レベル2	【気象庁が発表】 高潮注意報 大雨注意報／洪水注意報	自らの避難行動を確認
警戒レベル1	【気象庁が発表】 早期注意情報	災害への心構えを高める

低

早めの避難行動

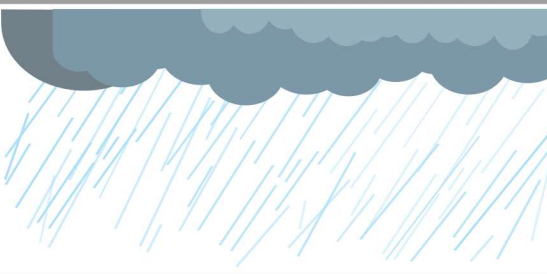
それぞれの警戒レベルに相当する情報を、早めの避難行動の判断に役立ててください。市からの避難指示等の発令に留意するとともに、高齢者等避難、避難指示が発令されていなくとも**自ら避難の判断**をしてください。警戒レベル5は、すでに安全な避難ができず命が危険な状況です。警戒レベル3や4の段階で避難することが重要です。

マイ・タイムライン

マイ・タイムラインとは

台風や大雨などこれから起こる可能性のある災害に対して、家族構成や生活環境に合わせて、「いつ何をするのか」を時系列でまとめたものです。

●該当するものに☑しましょう。

情報 収 集					避難に時間のかかる方	避難に時間のかかる方の支援者	どんなタイミングで何を？ (我が家のすることにチェック)
台風に関する情報	警戒レベル	避難情報等	高潮に関する情報	大雨に関する情報	土砂災害に関する情報		
台風最接近 樹木が倒れる、トラックが横転するなど、屋外での行動は極めて危険！ 高潮は台風最接近より前に起こる可能性も！！	レベル5	命を守るための最善の行動を 緊急安全確保	高潮氾濫発生情報	大雨特別警報	大雨特別警報 (土砂災害)	●屋外行動の禁止 ●屋内の安全な場所への避難 ●命を守る最善の行動をとる	☐ 命の危険 ただちに安全確保
レベル4までに危険な場所から全員避難							
台風最接近の数時間前 暴風域に入る 暴いていられない 飛来物に注意！	レベル4	全員避難 避難指示 高潮特別警報／ 高潮警報			土砂災害警戒情報		☐ 最新の気象情報・道路情報を確認 ☐ 避難しやすい服装に着替える ☐ 火の元、戸締りの確認 ☐ 避難場所()へ ☐ 避難を開始 ☐ あらかじめ決めておいた避難場所に避難完了
暴風域に入る数時間前 暴風警報、暴風特別警報 (風速 20m/ 秒以上) 風に向かって歩けない 転倒する人もいる	レベル3	避難に時間のかかる方とその支援者は避難 高齢者等避難	高潮注意報	大雨警報	大雨警報 (土砂災害)	☐ 家族等の支援を得て避難 車を活用した避難や送迎については、 早い段階で実施しましょう。 市が開設する避難場所への車の駐車は原則 禁止となります。	☐ 住んでいる所と上流の雨量を調べる ☐ 川の水位を調べる ☐ 避難に時間のかかる方は、 避難場所()へ 避難を開始
台風接近の1日～半日前 暴風警報に切り替わる 可能性が高い強風注意報 (風速 12m/ 秒以上) 雨や風がだんだん強くなる	レベル2		高潮注意報	大雨注意報		☐ 家族やケアマネジャー等と避難 手段の確認	☐ 避難する時に持って行く物を準備 ☐ ハザードマップで避難場所、避難手段を確認 ☐ 避難路や危険箇所を確認 ☐ 今後の雨・雨雲の動きを確認 ☐ 親戚・知人へ避難支援受け入れについて相談
台風が発生 自分の居る場所は晴れていても、徐々に雲行きが怪しくなってくる	レベル1			早期注意情報		☐ 避難手段、タイミング等の確認	☐ スマートフォン等の充電 ☐ 買い出しなど早めに済ませる ☐ 家族全員の今後の予定を確認 ☐ 防災情報メールや防災アプリを確認 ☐ テレビやラジオなどで天気予報を確認 ☐ 自宅と周辺の危険性を確認

平成16年8月 台風16号による 高潮災害

香川県下の沿岸部で甚大な高潮災害が発生しました。



家庭の状況チェック

●避難に時間のかかる人（高齢者、障がい者、乳幼児、妊産婦など）

□なし □あり

持病薬：□なし □あり

ペット：□なし □あり

緊急連絡先

家族	氏名	TEL	氏名	TEL
知人	氏名	TEL	氏名	TEL
その他	氏名	TEL	氏名	TEL